

平成22年度兵庫県技能顕功賞「特色ある者」

番号	氏名(年齢) 職 種 推薦地区(自宅地区)	自 宅 住 所 勤 務 先		主 な 功 績
115	えとう ひろみつ 江藤 弘満(56)  粉末や(冶)金製品製造工  中播磨地区(中播磨地区)	自宅住所	姫路市	特殊合金の溶解業務、金属粉末の製造業務に従事。 加工を要せず鑄込み工程のみで粉末炉に装入できる母材を製造するための半割れ型の鑄型を考案するなど、製品の高品位化、高合金化を実現、多品種少量生産に対応し、ユーザのニーズに応えている。
		勤 務 先	山陽特殊製鋼㈱	
402	たけやま とめお 竹山 留夫(60)  エンジン組立・調整工  東播磨地区(東播磨地区)	自宅住所	加古川市	ディーゼルエンジンとガスタービンエンジンの組立作業に従事。 技能五輪兵庫県大会を契機に仕上げ作業の技能を磨き、熟練を要するガスタービンエンジンにおける高速回転するローターの芯出し作業や手作業のリーマ通し作業において、専用治具を考案するなど品質向上・安全確保を図っている。
		勤 務 先	川崎重工業㈱明石工場 (川重明石エンジニアリング㈱出向)	
307	よしだ むねお 吉田 宗男(45)  アーク溶接工  阪神南地区(阪神南地区)	自宅住所	尼崎市	鉄道車両機器の溶接に従事。 新幹線をはじめとする鉄道用駆動機器の製造に携わり、公共交通機関の安全運行に貢献。 社内での技能の伝承・向上を積極的に図るとともに、関係会社や協力会社の生産技術・品質の向上にも努めている。
		勤 務 先	三菱電機㈱伊丹製作所	
502	いとう ひろしげ 伊藤 博茂(55)  発電機・電動機修理工  阪神南地区(大阪市)	自宅住所	大阪市西淀川区	生産設備の点検・修理ならびに新設・移設・改良保全等、設備保全全般業務に従事。 生産・職場環境設備の保全技能、各種生産設備の更生・改良保全、生産設備の安全稼働及び設備精度の維持調整、生産設備の設備診断技能、パソコンの各種データ管理技能に卓越している。また、社内の検定受験者への指導をはじめ、系列外の企業にも保全業務を展開し、ものづくり現場の生産性向上に貢献している。
		勤 務 先	菱彩テクニカ㈱	

番号	氏名(年齢) 職 種 推薦地区(自宅地区)	自 宅 住 所 勤 務 先		主 な 功 績
801	たかはし やすこ 高橋 康子 (58)  婦人・子供服仕立職  神戸地区(丹波地区)	自宅住所	丹波市	<p>婦人子供服製造に従事。 立体パターンのボディフィットとシャープな袖付けジャケットに定評があり、体形観察を重視し、個人差のある肩線の傾斜、袖のパターン作製及び裁断に優れている。 また、JA 丹波地区氷上において和服地のリメイクと、主婦を対象に家庭で簡単に作れる服の指導を続けている。</p>
		勤 務 先	J Aリフォーム教室 高橋 (自営)	
1307	きしもと こうさく 岸本 耕作 (53)  かわ具加工工  西播磨地区(西播磨地区)	自宅住所	宍粟市	<p>野球グラブの製造現場でイチロー選手や松井秀喜選手など有名プロ野球選手のグラブ作製に従事。 皮革選別から最終仕上げまで、選手個々の拘りを忠実に具現化し、選手から暑い信頼を得ている。 後継者育成にも励み、社内や工場内、さらには上海の自社工場でクラフトマンを育成。さらには小売店の販売員に対して、完成品に手を加えて客のニーズに合うポケット設計ができる手法を伝授している。</p>
		勤 務 先	(株)ミズノインダストリー波賀	
1408	あんどう あきら 安藤 明 (60)  洋生菓子製造工  神戸地区(神戸地区)	自宅住所	神戸市西区	<p>洋生菓子製造に従事。 ドイツ各地方のバームクーヘン技術を修得した後、独自のレシピを考案し、添加物など一切使わず素材を生かしたバームクーヘン作りを行う。また、ケーキアーティストとしても活躍し、ケーキを切った後に、中からチョコレートや果物ソースが溶け出すテクニックを考案した。 兵庫県洋菓子技術専門校で技術指導を行い、若手技術者同士の技術修得や技術交流の機会を計画的に設け、後継者のレベルアップに取り組む。</p>
		勤 務 先	(株)ユーハイム	
1702	まえかわ しんじ 前川 信次 (59)  表具師  阪神北地区(姫路地区)	自宅住所	姫路市	<p>表具作業全般に従事。 高度な技能を必要とする注文建築住宅の床の間の鳥の子張り等の技能、お寺等の本道の紋入り襖等の仕上げの技能、創作的な屏風製作の技能に優れている。 組合の表装美術展に積極的に参加し、また組合運営の認定訓練校で指導・後継者育成に取り組んでいる。</p>
		勤 務 先	まえかわ信栄堂(自営)	
1106	つばい こうじろう 壺井 幸次郎 (54)  造園工  神戸地区(北播磨地区)	自宅住所	加東市	<p>造園工として従事し、「真・行・草」の伝統的な日本庭園の作庭手法を深め、三尊石、蓬萊石、滝石等の石積みの造景技能に優れ、築山枯山水庭園や平庭の作庭手法は第一級の腕前を誇る。 また、平成13年に「ひょうごの匠」に認定され、県内中学校にキャラバン隊として出向き、青少年への技能伝承に尽力している。  (表彰式当日、受賞者を代表してあいさつの予定)</p>
		勤 務 先	壺井造園(自営)	